

健康食品の思わぬ落とし穴(その2)

近年、個人輸入や通信販売等で様々な健康食品が入手できるようになりました。一部の健康食品には違法に医薬品成分を添加した製品があり、死亡事故を含む重篤な健康被害が発生しています。

今回、強壯強精を目的とした健康食品について、神奈川県が全国に先駆け発見した問題となる医薬品成分を含む事例を報告します。

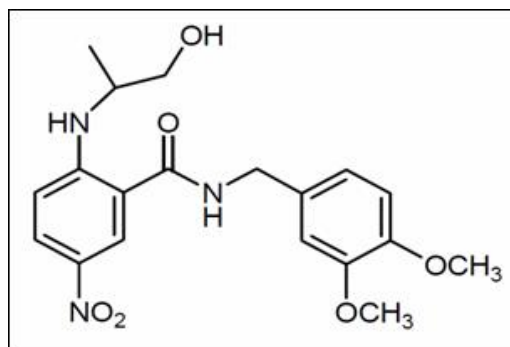
事例1

強壯強精健康食品からED治療薬に類似した新規化合物が検出されました



国内業者が通信販売している強壯強精作用を標榜した健康食品から、学術論文に掲載されていた新規合成化合物(キサントアントラフィル)を検出した。

日本国内では、平成18年5月神奈川県の事例が最初の発見であった。



構造式

事例2

内容物ではなく、カプセル剤皮(殻)にタダラフィルが入っていました。



カプセル型強壮強精健康食品において、カプセルの内容物ではなく、カプセル剤皮(殻)からED治療薬のタダラフィルが検出されました。

神奈川県が国内でははじめて平成21年5月に報告しました。

健康食品による健康被害を防ぐために知っておきたいこと

1. インターネット等で購入した健康食品には健康被害が発生したのものがあり、また、記載のない成分を含む製品があります。
2. 海外土産や個人輸入で医薬品や健康食品等を購入する場合、自己責任となります。



(ポイント)

- 安易な使用は避けるようにしましょう
- 信頼のできる健康食品以外は使わない
- 体調を崩したら、医師や薬剤師に相談